

広島県告示第九百十五号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の三において準用する同法第二十九条の規定によつて、次の保安林を指定施業要件変更予定保安林にする旨の通知を農林水産大臣から受けたが、森林所有者の所在が不明なため、同法第三十三条の三において準用する同法第三十条の規定による通知ができないので、同法第八十九条の規定によつて、通知の内容を庄原市役所の掲示場に掲示した。

令和四年十二月十五日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所及び所有者（登記簿上の所有者）の氏名

所 在 場 所	所有者（登記簿上の所有者）の氏名
庄原市西城町大屋字小三田山八七六	久繁 正美

二 指定の目的

水源の涵養

三 変更後の指定施業要件

1 立木の伐採の方法
変更しない。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種
次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）